

## 船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第259号	
事故等種類	同乗者負傷	
発生日時	平成21年9月22日（火・祝） 12時30分ごろ	
発生場所	茨城県大洗海岸沖 ひたちなか市那珂湊港南防波堤灯台から真方位221°610m付近 (概位 北緯36°20.0′ 東経140°35.9′)	
事故等調査の経過	平成21年10月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	水上オートバイ <sup>ディーゼー</sup> DEC 31、5トン未満（長さ2.51m）	
船舶番号、船舶所有者等	231-17590茨城、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、特殊小型船舶操縦士	
死傷者等	負傷 1人（同乗者）	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗船し、仲間の水上オートバイとともに大洗海岸沖を遊走中、平成21年9月22日12時30分ごろ、約2.5mの波を飛び越えて着水した際、後部座席に乗船していた同乗者が座席に臀部を強く打ち付けて落水した。 同乗者は、2ヵ月半の入院を要する胸腰椎破裂骨折を負った。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南東、風力 2 海象：波高 約2.5m	
その他の事項	大洗海岸沖は、那珂川からの流れと沖から寄せる波浪が会って、高い波が生じやすい水域であった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、大洗海岸沖において遊走中、高い波を飛び越えたことから、同乗者が着水時に衝撃を受け、胸腰椎破裂骨折を負ったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、大洗海岸沖において遊走中、高い波を飛び越えたため、同乗者が着水時に衝撃を受けたことにより発生したものと考えられる。	